平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　ニチモウ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8091　URL　http://www.nichimo.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小池　由紀夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長　(氏名) 八下田　良知　TEL 03-3458-3530

四半期報告書提出予定日　平成25年8月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	24,389	△2.5	△176	―	△168	―	△146	―
25年3月期第1四半期	25,029	18.2	268	―	287	―	213	―

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　334百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△20百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△4.28	―
25年3月期第1四半期	6.29	6.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	63,515	14,322	21.7
25年3月期	57,829	14,137	23.5

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　13,787百万円　25年3月期　13,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	―	―	5.00	5.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		―	―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,000	△4.5	550	△31.0	250	△68.3	150	△76.8	4.40
通期	101,000	1.0	1,400	73.1	800	3.1	500	△31.4	14.68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	37,874,000 株	25年3月期	37,874,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	3,806,457 株	25年3月期	3,806,442 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	34,067,553 株	25年3月期1Q	33,982,849 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○目　次

１．当四半期決算に関する定性的情報　・・・・・・・・・・・・・・・２

(1)　連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・２
(2)　連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・３
(3)　連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・３

２．サマリー情報（その他）に関する事項・・・・・・・・・・・・・３

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・３
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・３
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・３
(4)　追加情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

３．四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

(1)　四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期包括利益計算書・・・・・・６
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・・６
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・・７
(3)　継続企業の前提に関する注記　・・・・・・・・・・・・・・８
(4)　セグメント情報等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
(5)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・８

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策、金融政策等を背景に緩やかな回復傾向にある一方で、円安進行による原材料費の上昇などによる国内景気の下振れ懸念もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの事業基盤であります水産、水産加工・流通、食品の各分野におきましても、引続き消費者の節約志向、低価格志向の影響により厳しい状況下で推移いたしました。

こうした情勢のもと、当社グループの当第１四半期連結累計期間における売上高は243億89百万円（前年同期比６億39百万円の減少）、営業損失は１億76百万円（前年同期は営業利益２億68百万円）、経常損失は１億68百万円（前年同期は経常利益２億87百万円）、四半期純損失は１億46百万円（前年同期は四半期純利益２億13百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①食品事業

食品事業におきましては、カニは堅調に推移いたしましたが、明太子の原料となる助子等の販売が前期比減となったことなどにより売上高は前年同期を下回りました。また、今期より新たに連結に加わったサンアラワ社からの仕入在庫の未実現利益の調整等によりセグメント利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は157億50百万円（前年同期比１億42百万円の減少）セグメント損失は67百万円（前年同期はセグメント利益１億４百万円）となりました。

②海洋事業

海洋事業におきましては、アルミ船の受注や米国内での陸上ネットの受注が減少したことなどにより、売上高ならびにセグメント利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は38億47百万円（前年同期比１億10百万円の減少）セグメント利益は１億31百万円（前年同期比１億２百万円の減少）となりました。

③機械事業

機械事業におきましては、今期は新工場の一括受注等の大型案件の受注が下期に計画されていることなどにより、売上高ならびにセグメント利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は15億20百万円（前年同期比５億43百万円の減少）セグメント利益は10百万円（前年同期比１億８百万円の減少）となりました。

④資材事業

資材事業におきましては、輸出資材の受注減などにより売上高は前年同期を下回りましたが、建材関係が堅調に推移したことなどによりセグメント利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は25億89百万円（前年同期比35百万円の減少）セグメント利益は80百万円（前年同期比８百万円の増加）となりました。

⑤バイオティックス事業

バイオティックス事業におきましては、売上高ならびにセグメント利益ともにほぼ前年同期並みに推移いたしました。

この結果、売上高は62百万円（前年同期比４百万円の増加）セグメント利益は０百万円（前年同期比０百万円の増加）となりました。

⑥物流事業

物流事業におきましては、不採算であったセンターの整理や新たなセンターの取込等により、売上高は５億81百万円（前年同期比１億83百万円の増加）セグメント損失は84百万円（前年同期比50百万円の損失の増加）となりました。

⑦その他

その他といたしましては、不動産の賃貸、生命保険および損害保険の代理業を行っており、売上高は37百万円（前年同期比４百万円の増加）セグメント利益は22百万円（前年同期比８百万円の増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第１四半期連結会計期間末における総資産は635億15百万円（前連結会計年度比9.8%増）となりました。

総資産の増加は、主として売上債権及びたな卸資産の増加によるものであります。

(総負債)

当第１四半期連結会計期間末における総負債は491億92百万円（前連結会計年度比12.5%増）となりました。

総負債の増加は、主として仕入債務及び短期借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当第１四半期連結会計期間末における純資産は143億22百万円（前連結会計年度比1.3%増）となりました。

純資産の増加は、主として為替換算調整勘定の変動によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年３月期の業績予想につきましては、前回公表（平成25年５月10日）いたしました連結予想に変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,876	4,141
受取手形及び売掛金	14,548	16,527
商品及び製品	15,074	18,783
仕掛品	536	593
原材料及び貯蔵品	2,279	2,814
前渡金	995	1,244
繰延税金資産	21	16
その他	430	619
貸倒引当金	△125	△125
流動資産合計	39,638	44,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,703	6,731
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,982	△5,022
建物及び構築物（純額）	1,720	1,709
機械装置及び運搬具	4,730	4,857
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,545	△3,646
機械装置及び運搬具（純額）	1,185	1,211
船舶	4,047	4,245
減価償却累計額及び減損損失累計額	△876	△966
船舶（純額）	3,170	3,279
工具、器具及び備品	678	684
減価償却累計額及び減損損失累計額	△540	△550
工具、器具及び備品（純額）	138	133
土地	2,246	2,175
建設仮勘定	279	365
有形固定資産合計	8,741	8,874
無形固定資産		
のれん	1,169	1,187
その他	477	480
無形固定資産合計	1,646	1,668
投資その他の資産		
投資有価証券	6,160	6,705
長期貸付金	149	182
破産更生債権等	1,460	1,467
長期預金	300	200
繰延税金資産	214	217
その他	952	1,029
貸倒引当金	△1,459	△1,467
投資損失引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	7,764	8,320
固定資産合計	18,153	18,863
繰延資産		
社債発行費	37	34
繰延資産合計	37	34
資産合計	57,829	63,515

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,013	11,601
短期借入金	17,985	23,076
1年内返済予定の長期借入金	2,110	2,095
未払法人税等	397	325
繰延税金負債	18	8
賞与引当金	398	205
事業構造改善引当金	143	143
その他	1,620	1,807
流動負債合計	33,687	39,264
固定負債		
社債	3,500	3,500
長期借入金	5,154	4,953
長期未払金	61	61
繰延税金負債	412	512
退職給付引当金	520	535
役員退職慰労引当金	131	104
負ののれん	29	18
その他	194	241
固定負債合計	10,004	9,928
負債合計	43,691	49,192
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,411	4,411
資本剰余金	22	22
利益剰余金	10,346	10,029
自己株式	△1,080	△1,080
株主資本合計	13,699	13,382
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	725	911
繰延ヘッジ損益	29	13
為替換算調整勘定	△867	△521
その他の包括利益累計額合計	△111	404
新株予約権	44	44
少数株主持分	505	491
純資産合計	14,137	14,322
負債純資産合計	57,829	63,515

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	25,029	24,389
売上原価	23,009	22,330
売上総利益	2,020	2,058
販売費及び一般管理費	1,751	2,234
営業利益又は営業損失（△）	268	△176
営業外収益		
受取利息	5	1
受取配当金	57	50
持分法による投資利益	60	76
貸倒引当金戻入額	1	－
その他	53	57
営業外収益合計	178	185
営業外費用		
支払利息	135	148
その他	24	29
営業外費用合計	159	178
経常利益又は経常損失（△）	287	△168
特別利益		
固定資産売却益	－	2
関係会社株式売却益	4	－
補助金収入	40	－
特別利益合計	45	2
特別損失		
固定資産除却損	2	－
投資有価証券評価損	83	－
特別損失合計	86	－
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	246	△165
法人税、住民税及び事業税	19	13
法人税等調整額	12	2
法人税等合計	32	15
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	213	△181
少数株主利益又は少数株主損失（△）	0	△35
四半期純利益又は四半期純損失（△）	213	△146

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	213	△181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△178	178
繰延ヘッジ損益	△8	△15
為替換算調整勘定	△42	345
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	7
その他の包括利益合計	△234	515
四半期包括利益	△20	334
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20	369
少数株主に係る四半期包括利益	0	△35

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結財務諸表計上額（注）３
	食品事業	海洋事業	機械事業	資材事業	バイオティックス事業	物流事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	15,892	3,957	2,064	2,624	57	398	24,995	33	25,029	－	25,029
セグメント間の内部売上高又は振替高	40	96	22	60	－	－	219	－	219	△219	－
計	15,932	4,054	2,087	2,685	57	398	25,215	33	25,249	△219	25,029
セグメント利益又は損失（△）	104	234	118	72	0	△34	495	13	509	△240	268

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産賃貸業を営んでおります。

２．セグメント利益の調整額△240百万円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間当連結会計年度（自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結財務諸表計上額（注）３
	食品事業	海洋事業	機械事業	資材事業	バイオティックス事業	物流事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	15,750	3,847	1,520	2,589	62	581	24,351	37	24,389	－	24,389
セグメント間の内部売上高又は振替高	37	216	21	58	－	－	333	－	333	△333	－
計	15,787	4,063	1,542	2,647	62	581	24,685	37	24,723	△333	24,389
セグメント利益又は損失（△）	△67	131	10	80	0	△84	71	22	93	△269	△176

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産賃貸業を営んでおります。

２．セグメント利益の調整額△269百万円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３ セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失（△）と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。